



労
政

まつもと

令和7年6月5日発行
第162号

発行 松本市
編集 産業振興部商工課
電話 0263-35-6294
E-mail rousei-news@city.matsumoto.lg.jp

2025「新社会人激励のつどい」開催



2025年4月9日（水）、松本市民芸術館（小ホール）にて「新社会人激励のつどい2025」が開催され、市内24事業所から148名の新社会人が参加しました。

この式典は、松本市や関係団体の主催により昭和37年から続く伝統行事で、新たな門出を迎えた若者たちを地域全体で歓迎・応援する場となっています。

松本市長は、新社会人の門出を祝うとともに、地域の未来を担う存在としての期待を述べ、挑戦を続ける姿勢の大切さを強調しました。

その後、タレントの小林知美さんによる講演会、音楽グループ「音喜楽ボーイズ」のミュージックライブが行われ、参加者たちは励ましのメッセージとともに、新たなスタートへの活力を受け取りました。

第96回松本地区メーデー開催



公園通りをデモ行進する参加者（労連系）



あがたの森公園の式典参加者（連合系）

5月1日（木）、労働者の祭典「メーデー」が中信地域でも開催され、松本市内では労働団体による集会やデモ行進が行われました。物価上昇を上回る賃上げや雇用格差の是正、戦後80年の節目にあたる今年は恒久平和の実現なども訴えられました。

連合長野松本広域協議会は、あがたの森公園で約500人が参加する式典を実施。丸山正秀議長は「中小企業では十分な賃上げが難しい現状がある。安心して働ける環境の実現を求めたい」と述べました。

松本地区労働組合連合会は中央西公園で集会を開き、約190人が参加。鈴木秀明議長は、法定労働時間が守られていない実態に触れ、「働く者が団結し、自由な時間を勝ち取ろう」と呼びかけました。